

事業番号	07 03 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業経営支援関連事業費	部局	産業労働部	課・室	産業立地・経営支援課			
		実施期間	S54 ~	E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	労働生産性							
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成							
	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保							

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・地域の自治体、商工団体等が丸となって行う国際的展示商談会に助成し、次世代産業の育成・確保や国内外の企業との取引を促進する。 ・県内企業の稼ぐ力の向上を図るため、SDGsを活用したビジネスモデルの普及や、企業の求人ニーズと県内外の専門人材のマッチングを支援し、県内企業の経営革新を促進する。 ・AI・IoT等の先端技術の利活用を支援して、県内中小企業の生産性向上とICT産業の振興を図る。 ・産業支援機関の連携により、中核企業へのステップアップを支援する。	
	【これまでの取組】 ・本県の基幹産業であるものづくり産業の更なる振興を図るため、国際的な展示商談会である諏訪圏工業メッセの開催を支援 ・SDGs関連イベント（普及セミナー、導入成果報告会等）、SDGsの達成に資する製品の開発、販路開拓に対する支援（経費補助、企業への伴走支援）を通じて、県内企業のSDGsへの理解を高めるとともに、SDGsのビジネスモデルの普及を促進 ・県内企業の経営革新を促進するため、プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、専門人材の確保を促進 ・AI・IoT等先端技術利活用支援拠点を設置し、中小企業等の導入支援や普及啓発を実施（経済産業省が同拠点を中心とした取組を「地域版IoT推進ラボ」に選定） ・県中小企業振興センターに設置されている「事業引継ぎ支援センター」及び「事業承継ネットワーク」（事務局）により事業承継を支援	
令和2年度 点検結果 (令和元年度 実施事業分) ・ 現状分析	課 題 ・LED照明の採用等、SDGsに関する取り組みを始めている企業は多いが、SDGsをビジネスにまで発展させている県内企業はまだ少ない。 ・県内企業による副業・兼業形態の専門人材の活用が進んでいない。 ・AI・IoT等の先端技術は生産性向上に寄与する効果が見込まれるが、県内企業の利活用が進んでいない。 ・中小企業の経営環境が悪化しており、事業承継に進めていない。	今後の方向性 ・県内企業に対し、SDGsのビジネスモデルを検討・構築する機会を創出し、SDGsを事業化する取り組みを促進する。 ・都市圏の専門人材を副業・兼業形態で県内企業への活用を図る。 ・県内中小企業等に対する先端技術の普及啓発、導入支援等を行うことにより、活用率の向上を図る。 ・経営改善の取組を支援することにより、円滑な事業承継の促進を図る。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	✓県内企業のSDGsのビジネスモデル創出支援 ・ワークショップを県内3カ所で開催し、県内企業がSDGsのビジネスモデルを検討・構築する機会を創出 ・県内企業がSDGsの達成に資する製品の開発、販路開拓への取り組みを補助事業で支援
	✓副業・兼業を含めたプロフェッショナル人材の活用促進 ・プロフェッショナル人材戦略拠点による、企業の求人ニーズと専門人材のマッチング支援等 ・県外専門人材が副業・兼業形態で県内企業に従事する場合、企業が負担する当該人材の移動費の一部を補助
	✓AI・IoT等先端技術の利活用の促進 ・AI・IoT等先端技術利活用支援拠点による導入支援、普及啓発 ・AI・IoTを活用して生産性向上を図る事業に対して経費の一部を補助
	✓中小企業の経営構造の転換を支援 ・県内中小企業の事業再構築や低感染リスク型ビジネスに係る取組を支援し、経営基盤強化や持続可能な経営を後押し ・国の「中小企業等事業再構築促進事業」及び「中小企業生産性革命推進事業」（IT導入補助金を除く）に上乗せ補助を実施 ・「産業・雇用総合サポートセンター」の設置期間を延長し、事業計画策定など国補助事業の申請等を支援

指標の状況及び目標値 [▲:改善、▼:悪化、→:変化なし]						No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)	R3年度 目標値	事業 コスト	区分(単位:千円)		
R1年度			R2年度	R3年度	R1年度								R2年度	R3年度	
前年度繰越			0			0									
当初予算			133,997			139,891			要求 170,806 予算案 1,247,847						
補正予算			-2,000			400,563									
合計(A)			131,997			540,454			要求 170,806 予算案 1,247,847						
うち一般財源			82,943			78,772			要求 108,689 予算案 75,631						
決算額(B)			120,143												
職員数(人)			1.0			17.9			13.7						

<p>成果指標 設定理由</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 企業の販路開拓・拡大には、商談機会を増やすことが重要であることから、商談状況を把握するための指標 ※目標値：過年度実績に基づき設定 2 マッチングの成約につながる企業と専門人材とのコーディネート状況を把握するための指標 ※目標値：過年度実績に基づき設定 3 県内におけるAI・IoT等の普及状況を把握するための指標 ※目標値：「産業生産性向上のためのAI・IoT、ロボット等利活用戦略」のKPIに基づき設定
<p>予算要求からの 主な変更点</p>	<p>国の第3次補正予算を最大限活用し、リーディング企業への成長に向けた経営基盤の強化やニューノーマルに対応した持続可能な経営を支援するため、事業承継支援緊急強化事業を見直し、中小企業経営構造転換促進事業を増額</p>

事業番号	07 03 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	中小企業経営支援関連事業費		部局	産業労働部	課・室	産業立地・経営支援課	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
1	中小企業経営支援イノベーション推進事業費	2,906 千円	2,906 千円	要求 2,906 予算案 2,906 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	中小企業経営支援イノベーション推進事業	直接	職員の中小企業大学校への長期研修負担金・旅費	
2	経営支援職員資質向上推進事業	直接	職員研修会の講師謝金・費用弁償旅費、中小企業大学校への短期研修負担金・旅費	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
2	地域ものづくり産業国際展開推進事業費	16,000 千円	16,000 千円	要求 16,000 予算案 16,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	展示商談会実行委員会に対する助成	補助金	県内で開催される展示商談会で一定の要件（国際的な産学官連携の促進や一定以上の中小製造業者の出展等）を満たすものに対して、展示会開催に要する経費を補助	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
3	プロフェッショナル人材戦略拠点事業費	57,636 千円	75,184 千円	要求 75,045 予算案 75,045 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	委託	企業の人材ニーズと移住希望者のマッチングを行うプロフェッショナル人材戦略拠点を設置するほか、情報発信を実施	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
4	中小小売商業振興事業費	2,119 千円	2,131 千円	要求 2,131 予算案 2,131 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	小売業等経営動向調査事業	委託	県内小売商業企業400社を対象に、年4回、業況、売上高、経営の問題点等を調査、分析	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
5	SDGsを中核とする経営価値向上支援事業費	10,000 千円	4,514 千円	要求 3,761 予算案 3,761 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	SDGsを基軸とするビジネスモデル構築	委託	SDGsを基軸とするビジネスモデルの構築支援	
2	SDGs活用販路開拓モデル創出事業	補助金	中小企業が実施するSDGsを中核とする事業への補助	

事業名	中小企業経営支援関連事業費	部局	産業労働部	課・室	産業立地・経営支援課
-----	---------------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
6	AI・IoT、ロボティクス等先端技術利活用促進事業費	32,473 千円	27,851 千円	要求 26,766 予算案 26,433 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	AI・IoT等先端技術利活用支援拠点運営	委託	AI・IoT等先端技術利活用支援拠点の運営、専門人材の配置、長野県IoT推進ラボの運営	
2	AI・IoT等先端技術活用DX推進事業、支援体制の強化	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・AI・IoT等先端技術活用DX推進事業補助金 ・支援機関の効果的な支援体制の強化 	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
7	産業支援機関連携体制構築事業費	12,863 千円	11,305 千円	要求 11,305 予算案 11,305 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	中小企業育成ステップアップ支援事業	委託	産業支援機関の連携により集中的な企業支援を行い、中核企業へのステップアップを支援	
2	マーケティング活動支援事業補助金	補助金	産業支援機関が連携して支援を行う、中核企業への発展を目指す中小企業者の将来有望な取組に対して、マーケティング活動に係る経費を補助	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
8	事業承継支援緊急強化事業費	— 千円	— 千円	要求 32,892 予算案 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	事業承継税制等認定・確認事業	直接	事業者からの事前相談対応、事業承継税制認定・確認事務及び金融支援認定事務の実施	

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算
9	中小企業経営構造転換促進事業費	— 千円	— 千円	要求 — 予算案 1,110,266 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	補助金等申請サポート事業	直接	「産業・雇用総合サポートセンター」において、事業計画策定など国補助事業への申請支援と、本事業の受付業務を実施	
2	中小企業経営構造転換促進事業補助金	補助金	国の「中小企業等事業再構築促進事業」及び「中小企業生産性革命推進事業」（IT導入補助金を除く）に上乗せして補助	